

令和6年3月31日

令和5年度地域おこし協力隊実績報告書

余市町長 様

余市町地域おこし協力隊 實田 有希

令和5年度余市町地域おこし協力隊の活動内容について、余市町地域おこし協力隊設置要綱第8条第2号の規定により、その実績として関係書類を添えて報告致します。

関係書類

- 1 平川ワイナリー支援
- 2 余市駅前 Y'n（わいん）支援
- 3 イベントの企画/町外研修等
- 4 独立に向けての準備

1 平川ワイナリー支援

【畑作業】

- ・ 梅枝固定（誘引） ・ 芽かき
- ・ 組入れ（誘引） ・ 除葉
- ・ 収穫 ・ 剪定

【平川ワイナリー/牡蠣の会イベントの様子】



2 余市駅前 Y'n (わいん) 支援

Y'nにて日常業務、ワイン選定、仕入れ、定期的なイベント、ワイン会などを行ってきました。売上げも順調に上がってきてます。

【日常業務】

良質なワイン選び、品質の確認、観光の方へのワイナリー情報の共有や余市近郊のPR活動。ボトルリストやメニュー作成、棚卸しなど。

【ワインの選定、仕入れ】

定期的に余市町内のワイン取り扱い店舗をまわり、新商品の確認、8種類あるグラスワインのバランス調整。

【Y'nでのイベント】

① Y'n6周年イベント5月（余市でレアワインを楽しむ）北海道新聞にも掲載



② 生産者さんと語ろうの会（小西さん、西尾さん、北島さんを招いて、7月）
 普段、接する機会の少ない、ワイン、畜産生産者の方と交流をして、お話しいただき
 ワイン、食に興味をもっていただくためのイベント。新規就農の西尾さんにもご参加
 いただきました。



③ ラ・フェト・デ・ヴィニユロン・ア・ヨイチ 2023（ウラ・フェト開催、9月）
 ラ・フェトに参加出来なかった方、イベント帰りの方のための Y'n でのイベント

2023.9.3.日
Y'nウラ・フェト

フード

	八百屋のセラゲ	¥350
	スープ	¥350
	スープパン付き	¥450
	おつまみ3種	¥550
	北島醸造本生ハム	¥600
	14時～お～バーじゆ焼鳥 (蒸焼注文、お支払いは下 り。)	Wash

特別ドリンク

	ソラチエース1984生ビール	¥600
	16時～豊丘西蔵ワインヤード/赤口セザンヌ比40%	¥1000
	17時～北島醸造本生ハム	¥1000
	スパークリング飲料比70% 盛り上げて奉仕ら～ キャメルファーム赤ワイン 3種飲み比べ40%	¥2500

お得なセット

	北島醸造本生ハムも	¥1200
	ソラチエース生ビールセット	¥1000
	北島醸造本生ハムも	¥1200
	キャメルファーム赤ワイン セット	¥1000

※ご注文はカウンターにて承ります ※全て税込価格



④ ワインを楽しむ会 in 余市 2024 年 （誰でも勝手に 2 次会）

今年度に関して、余市含め道内ではワインイベントが盛んに行われた。

余市では、ワインイベント後の受け皿となるお店が少ない。町内全体の飲食店でこの役割を果たすことが重要と考えている。Y'n だけではなく他のお店も巻き込んでいきたい。

余市のワインを楽しむ会 in 余市 2024 年

誰でも勝手に 2次会@Y'n

今夜に限り1杯1品ALL¥500
飲み放題もあるよ！

※通常営業14時～21時
2次会19時～22時30分頃まで

2次会19時～22時30分頃まで

2次会19時～22時30分頃まで

2次会19時～22時30分頃まで

food	drink	message
パスタプレート ¥500	ビール ¥500	<p>このイベントは、余市ワインを楽しむ会の一環として、余市町内にある飲食店が協力して開催しています。余市町の魅力を最大限に引き出すために、余市町の飲食店が協力して開催しています。余市町の魅力を最大限に引き出すために、余市町の飲食店が協力して開催しています。</p>
北海道産地産品 ¥500	ワイン ¥500	
北海道産地産品 ¥500	ビール ¥500	
他にもし色々4品/¥500	ビール ¥500	
	ビール ¥500	

Y'n ☎ 955-8883-8884
金土日14～21時



他にも、ワイン検定ブロンズクラス、シルバーグラス開催後のワイン会、餅つき to ワイン、余市若手のワイン会など、多岐に渡り開催してきた。

余市近郊、札幌、函館など SNS やワイン検定を通じて沢山の方々が Y'n へ来店してくれました。ワインが繋ぐコミュニティの広さ、余市の魅力発信のため、今後も引き続きイベント活動を続けていこうと思います。

3 イベントの企画/町外研修等

① 余市の魅力、余市のワインを発信するため、道外に向けてのイベントも開催した。

6月、7月には大阪阪神梅田本店レストランにて余市のワインのマリアージュイベントを2日間に渡り開催、ワインショップリカーワールドでの店頭試飲&特別販売ブースの設置、10日間にわたり余市ブースが登場した。大阪の個店でもワイン会を開催し、百貨店とは違ったお客様の層にも余市のワインの魅力を伝えられた。

2024年3月には、上記イベントで知り合った、DEAN&DELUCA 京都のシェフとの出会いがあり、DEAN&DELUCA 京都、大阪×余市のワインのイベントの開催。特別店頭販売が行われた。関西圏での、北海道余市のワインの人気は絶頂なもの、物が無い、買えないというのが現状。飲んで試せて、購入もできるイベントはお客様にとってもとても良いイベントに思えた。

普段は、余市で受け身として、待つイベントが多いが外に出ることによって、また新たな人々に出会うことができ、色々な発見もある。

↓ 阪神梅田本店リカーワールド、余市のワイン PR 試飲店頭販売ブース



↓ 6.7月関西、余市のワイン PR イベントの様子



↓ 3月、DEAN&DELUCA 京都、大阪余市のワイン PR イベント



↓3月、DEAN&DELUCA 京都、大阪余市のワイン PR イベント、ワンプレートマリアージュ、店頭販売の様子。



- ② 2ヶ月に一回のレギュラーFM 小樽の「キターッしりべしる」、 「さあいってみようマミートーク」にも出演。町内の魅力やイベント先での生の声をラジオにのせてお届けした。（合計10回ほど出演）
- ③ 函館の栽培研修では、1-2ヶ月に1回のペースで函館のブドウ畑園地にて研修を行いました。余市の畑との比較もできて、とても勉強になった。改めて余市という地を選んで良かったとおもえた一年だった。
- ④ 余市の魅力とワインを伝えるべく観光協会と共に特急ニセコ号に乗車をし、余市のワイン、リキュール、ビール、ジュース、お土産品などの物販の販売を行った。想像以上の売れ行きにびっくりでした。普段は交わらないようなお客様の層でとても新鮮でした。↓



- ⑤ 味覚祭りでは、ニッカのウイスキーを中心にハイボールの提供を行った。久しぶりのバーテンダーの仕事ということもあり、テンションが上がった。ほとんどのウイスキー、ビール、リキュールなどが完売し、とても楽しいイベントだった。↓



- ⑥ ソーラン祭りでは、地域おこし協力隊のブースを設置
浴衣姿で、子供たちをおもてなし。射的、輪投げ、お菓子すくいなどを実施
余市町にこんなにも子供たちがいるのかとビックリ。普段は子供とは無縁のワインの
世界にいるので心和むイベントだった。↓



⑦ 余市をフォーカスした舞台、「群来、春告魚と蜃気楼」に協力隊のキャラとして登場、初日の舞台挨拶に登壇させていただきました。↓



4 ①独立に向けての準備、農地開墾 ②飲食店、宿の開業に向けて

- ① ワイン用ブドウの栽培を目指し、2023年7月に約1.7haの農地を取得、農地の整備許可がおりる秋ごろより、りんご、プルーンなど400本の伐採抜根を開始した。2024年6月のワイン用ブドウの苗植えを予定。



伐採前↓



伐採後↓



地域の仲間に支えられ、開拓。

② 飲食店、宿の開業に向け余市駅徒歩3分ほどのところに古民家を取得。

現在は、2024年5月末の飲食店開業を目指して、店内の改装準備中。その後、宿、小さなガレージワイナリーと計画している。

余市は小さなワイナリーが多く、なかなか、観光ができる状況にない、またワインの町でありながら気軽に余市のワインを楽しむ場所がないのが現状。今後、オーバーツーリズムとなるのは目に見えている。少しでも余市での滞在が増えるように宿の整備。ワインを気軽に楽しんでもらえる環境として飲食店。観光型でいつでも受け入れのできるワイナリーを目指したい。

開業予定飲食店のロゴ↓

